

## 平成30年度「みえの現場 “やっぱし” すごいやんかトーク」(東員町) の概要

平成30年12月25日(火)「東員町総合文化センター」にて「みえの現場 “やっぱし” すごいやんかトーク」を開催しました。

当日は、東員町観光振興会と仲間たちの皆さんから、まちづくりへの思いについてお話を伺いました。



自己紹介、団体の活動概要の紹介の後、知事とフリートークを行いました。

### 【参加者からの発言】

Q 活動に参加して良かったことや、得た気づきなどを聞かせてください。

○人とのつながりが多くでき、若者の考え方が理解できるようになりました。また、いろいろな業種の方々と出会い、苦労話を聞いたり、新たな情報を得ることができて良かったです。

○自分は、慎重に先のことを考えて行動するよう教えられた世代の人間ですが、若者の「とにかくまずは行動する」という物事への反応の速さに感銘を受けました。

○「若者会議」では、初対面の人たちばかりでしたが、2年間の活動終了後も、そのつながりは続いています。メンバーは十人十色で、発想、気づきを参考にすることができました。

○イベントで販売する商品のラインナップを検討する際、「稼ぐ」のキーワードだけにとらわれていましたが、他のメンバーの「高くても健康に良い、子どものために

なるものを売りたい」という思いに触れたとき、自分は、子育てしている方の視点を持っていなかったということに気づきました。活動を通じて、子どもへの気遣いを学ぶことができました。

- 若いメンバーの発想が実現できるよう、自分は行政とのパイプ役となるよう努めています。
- これまで、広報手段はチラシという発想しかありませんでしたが、SNSを使った周知方法はすごく良かったと思います。実際、SNSだけでこれだけ人が集まるのかと大変驚きました。若者のそうした発想、活動は素晴らしいと思います。
- 1つの商品を作る過程で、幅広い世代の人たちと意見交換をしてつながりができました。商品が出来上がり、売れたときはとても嬉しかったです。
- 東員町には特別なものは何もありませんが、人が優しいまちだと思います。そういう東員町が大好きです。
- 活動を通じて子どもと話す機会ができるなど、世代間交流ができて良かったです。
- 子育てに正解はないと思っていますので、イベントには、できるだけ子どもを巻き込み、子どもにいろいろな大人と接する機会を提供しています。この経験は、子ども自身が「大人と話すことができる」という自信につながるものと思っています。
- 東員町は、地域の目が行き届くコンパクトなまちだと思います。地域の皆さんで子育てしてくれているように感じます。

**Q 今後の活動や課題について教えてください。**

- 「女性の活躍」をキーワードにイベントを実施してきました。「主婦だから」、「女性だから」と、「～だから」できないということをしてできるだけなくしていきたいので、自分たちの活動を通じて、女性が活躍できる場のきっかけや刺激になるよう、取り組んでいきたいと思っています。これからも継続してイベントを開催し、「女性の活躍」という種まきをしていきたいと思っています。
- 「猪名部（いなべ）ジンジャーエール」の販路を拡大していきたいと思っています。PRの仕方によっては大きく知名度を上げることができると思いますので、発想を少し変えた売り方で、楽しく売り込むことができればと思っています。
- 中部公園については、活用方法がまだまだあり、特に、パークゴルフ場については、可能性が大いにあると思っています。パークゴルフ協会の認定箇所は、県内に3箇所（東員町、いなべ市、志摩市）しかありません。例えば、その3箇所が連携してツアーを実施するなど、県外や海外も視野に入れた観光誘客に取り組んでいきたいと思っています。
- 私たちの思いと共感できるメンバーをもっと増やしていきたいと思っています。
- もし学生が進学等で町外へ転出したとしても、商品を見て東員町のことを思い出し、Uターンしてくれるようなものづくりを考えていきたいです。
- ALL東員町のジンジャーエールをどのように作っていくかが課題です。

## 【知事の発言】

○子育てや地域活性化の取組には、正解はないと思います。しかし、何もしないと正解には決してたどりつけません。とにかくやってみるという観点でスタートしている皆さんの活動に、可能性を感じました。

○マルシェは主催者にも来場者にも、いろいろな活用方法があると思います。自分が一歩踏み出すきっかけになるといいですね。

○若い皆さんが、課題を抱えながらも楽しく活動しているのは、見守ってくれている先輩方の存在が大きいと感じました。活動を続けるには、いろいろな世代間の役割分担や連携が大切だと改めて思いました。



「東員町観光振興会」は、東員町の観光振興と地域の活性化を目的に平成 29 年 4 月に設立された団体です。「もっとあっぷとういん実行委員会」「TOIN イベント実行委員会」の 2 つ部会で構成され、「猪名部（いなべ）ジンジャーエール」の商品化や販売、「TOIN マルシェ」などの地域交流イベントを開催しています。

「若者会議」は、東員町において、意欲ある若者の意見を具体的なまちづくりの取組につなげるため平成 28～29 年度に実施された事業です。大学生、農業者、自営業者等 12 名が、健康活躍のまちづくりについて議論を行いました。